

## 公演情報 Performance information

2020年2月15日(土) 14:00  
2月16日(日) 14:00

※英語上演/日本語字幕 (Language: English / with subtitles in Japanese)  
※上演時間120分予定 (休憩15分含む)  
※受付開始は13:00、客席開場は13:30より  
★タッチツアー、事前解説、アフタートークあり (両日とも)  
★上演、関連イベントには写真・映像撮影が入る場合があります。

## チケット情報 Tickets

12月14日(土) 10時より発売

	前売 ADV	当日 DOS
一般 general	¥4,000	¥4,500
U25 (25歳以下) under 25	¥2,000	¥2,500
子ども (12歳以下) children (under 12)	¥1,000	
ペア (2名1組) pair	¥6,000	

※チケット購入の際にエリアを指定してください。  
※U25 (25歳以下) は証明書を受付にて要提示。  
※子どもの入場には大人の同伴をお願いします。  
※未就学児は膝上観劇可・入場料無料。席が必要な場合は子ども料金のチケットを購入してください。

## チケット予約 Reservation

●チケットぴあ Pコード 499163  
電話：0570-02-9999 (音声ガイダンス24時間受付)  
WEB：https://t.pia.jp  
店頭販売：セブンイレブン・チケットぴあ店舗にて購入可

●ローソンチケット Lコード 34048  
電話：0570-000-407 (オペレーター対応/10:00~20:00)  
WEB：https://l-tike.com/  
店頭販売：ローソン・ミニストップにて購入可

●カンフェティ  
電話：0120-240-540 (平日 10:00~18:00)  
WEB：https://www.confetti-web.com/  
(English page available.)

※購入済みのチケットは変更や払い戻しをすることはできません。

会場：東京建物 Brillia HALL (豊島区立芸術文化劇場)



〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-19-1  
JR線・東京メトロ (丸ノ内線、有楽町線、副都心線)・西武池袋線・東武東上線  
池袋駅東口32番出口より徒歩4分

主催：日本財団 共催：日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS、Phamaly Theatre Company  
特別協賛：東急グループ、TikTok  
協賛：Facebook、Twitter Japan 株式会社、ヤフー株式会社、CINRA.NET、  
タイムアウト東京、渋谷キューズ、バイオニア株式会社  
後援：豊島区 (申請中)、渋谷区、日本障害フォーラム  
協力：KAAT 神奈川芸術劇場 字幕協力：株式会社NHKグローバルメディアサービス

## 鑑賞サポートのご案内 Support

- 車椅子席 ●補助犬利用 ※いずれも事前申込が必要です
- 介助者1名無料  
介助者同伴の方については、介助者1名まで無料となります。
- 通路側席  
上演中に入退場をされる可能性のある方や客席の中まで入っていくことが難しい方には通路側の席を用意いたします。

【受付期間 2019年12月1日(日)10:00 ~ 2020年2月7日(金)】

- かんたん日本語字幕・英語字幕 (タブレット字幕貸出)
- 音声補聴 (ネックループ) 貸出
- 音声ガイド (1.日本語字幕吹替 2.日本語字幕吹替+状況説明)

【先行受付期間 2019年12月1日(日)10:00 ~ 2020年1月31日(金)】  
※鑑賞サポートが必要な方が対象となります。

【一般受付期間：2020年2月3日(月)10:00 ~ 2月7日(金)18:00まで】  
貸出機器に余裕のある場合、受付いたします。興味のある方はぜひご利用ください。

## お申込み Request

web予約→

日本語



For more details.  
→ English



その他の申込み方法をご希望の場合は、True Colors 事務局までお問い合わせください。

●タッチツアー  
開催日：2月15日(土)、16日(日) 開演前  
対象：視覚障害者の方優先  
公演前に実際の舞台美術などを触ったり、公演の解説を聞くことができます。

●事前解説  
開催日：2月15日(土)、16日(日) 開演前  
対象：子ども、聴覚障害者、発達・知的障害者の方優先  
手話・かんたん日本語で上演前にあらすじなどを説明します。

※定員あり、要申込。実施時間などの詳細は、後日公式サイトにて発表。  
参加をご希望の場合はTrue Colors事務局までお申し込み下さい。

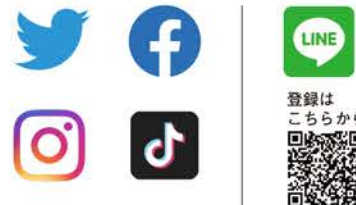
## 関連イベント Event

●アフタートーク  
両日とも、終演後エントランス付近にて、出演者やスタッフ、ゲストによるトークを開催します。  
※手話通訳・日本語字幕あり (申込不要)  
登壇者は後日、公式サイトにて発表。

## True Colors事務局

〒150-0043  
東京都渋谷区道玄坂1-22-7  
道玄坂ピア3F  
TEL: 03-6455-3335  
(平日10:00~18:00)  
FAX: 03-6455-3336  
MAIL: info@truecolors2020.jp

Follow me! フォローしてね



超ダイバーシティ芸術祭

「True Colors Festival -超ダイバーシティ芸術祭-」は、障害・性・世代・言語・国籍などのあらゆる多様性があふれ、皆が支え合う社会を目指すパフォーミングアーツの祭典です。2019年夏~2020年夏にかけた1年間、観て・学んで・参加できる、多彩なプロジェクトを展開します。



Scan this QR code  
Please visit our website for details

WEB: https://truecolors2020.jp



このミュージカルがあらたな価値を創造する

# TRUE COLORS MUSICAL

ファミリー

ホンク! ~みにくいアヒルの子~



超ダイバーシティ芸術祭

世界はいろいろだから面白い。

芸術監督  
リーガン・リントン

演出  
ステイシー・ダンジェロ

振付  
コリー・マイロット

ミュージカルディレクター  
マーサ・ヨーディ

出演  
アダム・ラッセル・ジョンソン

鹿子澤 拳

サマンサ (サム)・バラッソ

エリン・シュナイダー

東野 寛子

トビー・ヨート

ジェイク・エレッジ  
ケビン・ペティ  
ミランダ・アイルランド  
アンバー・マルシュ  
シャノン・サウアー  
キャサリン・トレラー

2020.2.15(土)  
2.16(日)

両日とも 14:00 開演  
東京建物 Brillia HALL  
(豊島区立芸術文化劇場)

James and the Giant Peach (2016 touring production)

# True Colors MUSICAL

## ホンク！～みにくいアヒルの子～

アンデルセンの名作童話『みにくいアヒルの子』をもとにしたミュージカル。タイトルの「ホンク」はアヒルの鳴き声とは違う主人公アグリーの鳴き声を表している。

母アヒルのアイダは兄妹たちからいつも仲間はずれのアグリーに愛情を注ぐ。鳥たちの天敵、猫の誘いに乗って連れ出されたアグリーは、農場内をさまよいながら様々な新しい友達と出会う。そして他と違っていることが「個性」だということを発見していく。

Honk! the musical is based on the Hans Christian Andersen story of The Ugly Duckling. Honk! follows the story of Ugly, a unique kind of fowl, as he strays from his home on the farm. He meets an interesting array of new friends, avoids the threat of a hungry Cat, and discovers that being different isn't bad, it's just...different.



### 劇団ファマリー Phamaly Theatre Company

1989年にアメリカ・コロラド州デンバーにて非営利団体として設立。演劇・音楽・ダンスに触れる機会の少ない障害者や、芸術活動を望む障害者、自己の想いや表現力を求める障害者に対して、舞台芸術の世界から就労・自立・社会参加を実現。良質な作品を提供するために公演ごとにオーディションを実施。学生や主婦、ハリウッド俳優など、さまざまな経歴のある人たちが個性・能力、新たな成長を身に付けるため、日々練習を繰り返して舞台を作り上げている。

Founded in 1989, Phamaly Theatre Company has maintained its dedication to the founding principle of inclusion while developing artistic craft, enhancing professional opportunities, and employing new methods of access through science and technology, all while stunning audiences with award-winning theatre. Through its innovative productions, Phamaly advances the social narrative of disability to effect greater inclusion, participation, and respect for people with disabilities in all facets of society.

過去の公演



Annie (2017)



Into the Woods (2018)

### 芸術監督 Artistic Director



リーガン・リントン  
Regan Linton

過去の作品を様々な障害のある役者をキャストイングして再表現する非営利の劇団ファマリーの芸術監督。車椅子使用者としては唯一のアメリカのメジャー劇団を率いて、演劇の分野でインクルージョンを呼びかける主要な人物である。

### 演出 Director



ステイシー・ダンジェロ  
Stacey D'angelo

オーロラ・コミュニティー・カレッジ・シアター (CCA) のディレクター。インクルーシブであるための力強い物語を共有し、コミュニティ作りを目指す独自の劇作家、演技者。過去12年間でCCAのために40以上の作品を創作し演出してきた。

### 出演 Casts



アダム・ラッセル・ジョンソン  
Adam Russell Johnson  
(アグリー)

ボルダー市にあるコロラド大学で発声を学び、卒業。今作はアダムが出演する9作目のファマリー作品。脳性麻痺とともに生きており、障害者の権利を提唱している。



鹿子澤 拳  
Ken Kanokozawa  
(猫)

ストリートダンスとコンテンポラリーダンスを学ぶ。K-POPや「シカゴ」がお気に入り。現在は国内外の多くの公演に出演し、制作にも携わる。先天性の聴覚障害がある。



サマンサ (サム)・バラッソ  
Samantha "Sam" Barrasso  
(猫)

愛称はキティー。歌手としても活動。今作は9作目のファマリー作品。「わが町」のレベッカ・ギブス役などがお気に入り。ぶどう膜炎により両目の視力を失っている。



エリン・シュナイダー  
Erin Schneider  
(アイダ)

American Musical and Dramatic Academy卒業。今作はエリンが出演する4作目のファマリー作品。エリンは多発性硬化症とともに生きている。



東野 寛子  
Hiroko Higashino  
(ベニー、アヒルの子ビー)

19歳からバレエを始め、ジャズダンス、ポリウッド、音楽を東京で学ぶ。2018年「アジア太平洋障害者芸術祭」をはじめ、多くの公演に出演。右手に障害がある。



トビー・ヨウント  
Toby Yount  
(ドレイク、バーナクルス、農夫の声)

今作はトビーが出演する3作目のファマリー作品。彼は自分のこれまでの芸術活動を支えてくれた友人や家族に感謝している。トビーは自閉症とともに生きている。



ジェイコブ・エレッジ  
Jacob Elledge  
(七面鳥、ウシガエル、少年の声)

2016年からファマリーに参加。「シカゴ」、「ロミオとジュリエット」などに出演。アローラ市で働きながら、自閉症とともに生きる人たちのサポートをしている。



ケビン・ペティ  
Kevin Pettit  
(グレイラッグ、白鳥のお父さん)

2005年からファマリー作品に出演。物理学を学んで教壇に立ったのち神学を学ぶ。Faith4Allという信仰コミュニティを運営。外傷性脳障害とともに生きている。



ミランダ・アイルランド  
Miranda Ireland  
(グレース、クィニー、アヒルの子ビーキー、少女の声)

演劇と心理学を学ぶ。舞台に出ないときは犬の飼い主探しをしている。ファマリー作品「シカゴ」「Into the Woods」に出演。視覚障害とともに生きている。



アンバー・マルシュ  
Amber Marsh  
(ドット、白鳥のお母さん、ヘンリエッタ、マギーパイ)

ファマリーと一緒に活動して16年、30作品に出演したベテラン。カメロン教会の聖歌隊メンバーで、打楽器なども演奏している。自閉症、不安、鬱病とともに生きている。



シャノン・サウアー  
Shannon Sauer  
(ローバット、ベウィック、アヒルの子ダウニー)

これまでにファマリーの14作品に出演。中でもお気に入り「シカゴ」、「Into the Woods」、「ジャイアント・ピーチ」など。脆弱X症候群と不安とともに生きている。



キャサリン・トレラー  
Kathleen Traylor  
(モーリーン、老婆の声、ピンクフット)

類い稀なエンターテイナー。ファマリーの「シカゴ」、「屋根の上のバイオリン弾き」、「美女と野獣」など多くの作品に出演。羊膜索症候群のために両足を切断している。

### スタッフ

芸術監督

リーガン・リントン

演出

ステイシー・ダンジェロ

演出助手

ダニエル・トレイラー

舞台監督

ダリオン・ラモス

舞台監督助手

リチャード・ザウアー

振付

コリーン・マイロット

ミュージカルディレクター

マーサ・ヨーディ

映像・音響デザイナー

エル・アームストロング

照明デザイナー

シャノン・マッキーニー

衣装デザイナー

レイチェル・フィンリー

舞台装置デザイナー

ニコラス・ルノー

小道具デザイナー

エリン・バンタ

パペットデザイナー

コリー・ギルストラップ

企画・コーディネイト

鈴木 京子

制作

Phamaly Theatre Company

NPO法人CUE—Arts

株式会社リアライズ

舞台監督

孫左工門 (magozaemon)

照明

榊 美香 (アイス)、鹿子澤 栄

音響

岸 智美 (フリーランスオフィス)

翻訳

藤尾 充樹

字幕

株式会社リアライズ

株式会社Beautiful Ones

字幕吹替

シティー・ライツ

音声ガイド

彩木 香里

(ものがたりグループ☆ボランの会)